

亀岡市で豚熱(CSF)に感染した野生いのししが確認されました

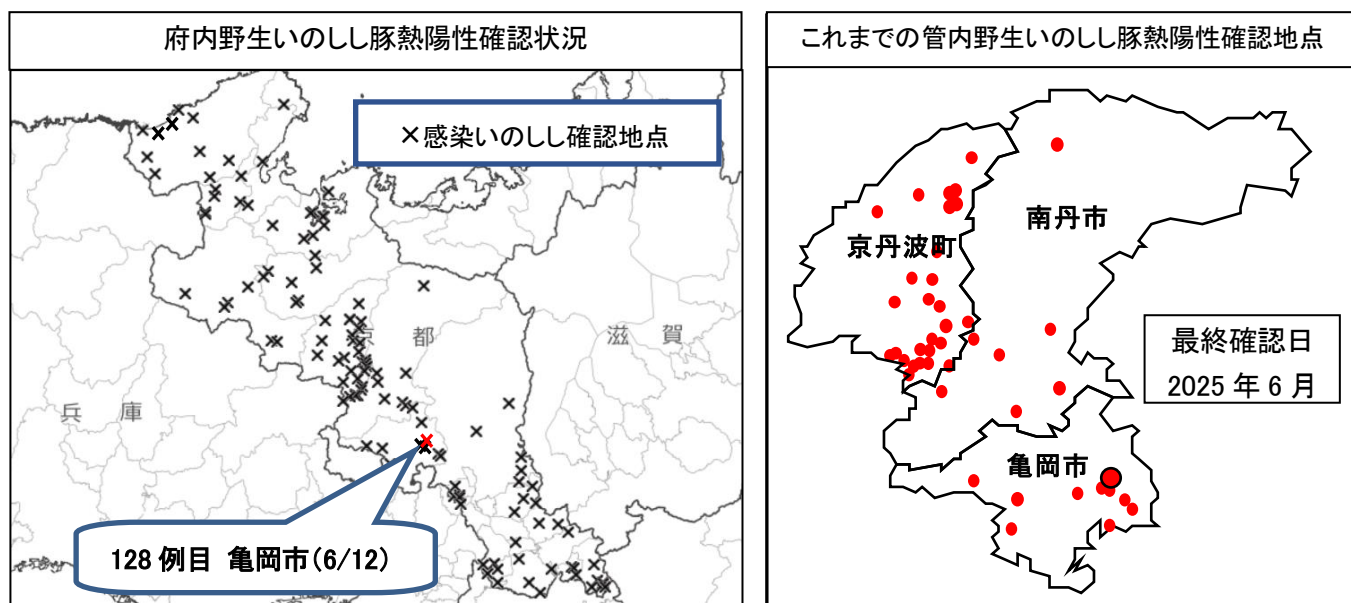
- ◆ 5月の亀岡市、京丹後市の確認に続き、亀岡市で捕獲された野生いのししから豚熱の感染を確認（南丹管内46例目）しました。

（R7.6.8捕獲、府内128例目、R7.6.12検査実施）

【今年度の府内野生いのししの確認 6例目：亀岡市3例、京丹後市3例】

- ◆ 農場近隣においてもウイルスに感染した野生いのししが存在する可能性が高く、危機感を持った対策が必要です。

特に農場への病原体侵入防止対策を徹底してください！！



- ◆ ワクチンを接種しても、全ての豚が免疫を獲得するわけではありません。
- ◆ 特に子豚では、母豚から移行する免疫量の影響を受けるため、ワクチンの効果が安定せず、免疫を持たない時期が必ず存在します
- ◆ ワクチン接種に安心せず、飼養衛生管理の徹底をお願いします。